

## 1 学年

## ＜年間到達目標＞

- ・辞典を使ってわからない言葉について調べることができる。
- ・短い文章が相手に伝わるように書ける。

## ＜単元構成＞

	単元名	時数	学習目標	内容
1 学 期	ひらがな	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひらがなの順番を知る</li> <li>・かなづかいを理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文字のなりたち</li> <li>・ひらがな（かたかな）の書き方</li> <li>・かなづかい（長音、拗音、促音）</li> </ul>
	国語辞典	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語辞典が引けるようになる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語辞典の引き方と練習</li> <li>・「言い切り」の形</li> </ul>
2 学 期	漢字	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字のしくみについて理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字のなりたち （部首、音読み・訓読み）</li> </ul>
	漢和辞典	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日常生活に基本的に必要な漢字の読み書きができる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生活基本漢字の練習</li> </ul>
	文法の基本	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢和辞典が引けるようになる</li> <li>・文のしくみを理解する</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢和辞典の引き方と練習</li> <li>・文のしくみ（主語、述語、修飾語、接続語など）</li> </ul>
3 学 期		2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原稿用紙を使って書く（主語と述語のねじれに気をつけてわかりやすい文が書ける）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・原稿用紙の使い方（段落、句読点など）</li> </ul>
	文章の基礎	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短い文章がわかりやすく書ける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短い文章を書く</li> </ul>

\*受講生の学習状況に応じ、文学作品の鑑賞や説明文の読解を取り入れることもある。

## 2 学年

### <年間到達目標>

- ・さまざまな表現を学び、使えるようになる。

### <単元構成>

	単元名	時数	学習目標	内容
1 学 期	自由詩	1	・詩的表現を学ぶ	・擬人法、擬態語・擬声語 など
	説明文	4	・文章を論理的に理解する	・接続語、指示語を手がかりに読む ・段落ごとの文意を理解する ・筆者の意見を理解する
	故事・ことわざ、慣用句	3	・故事・ことわざ、慣用句が使えるようになる	・意味を調べる 自分の言葉で表現する ・例文をつくる 発表する
2 学 期	短歌・俳句	3	・作品を味わう	・一行詩、折り句づくり
	短詩の作成 文学作品	6	・作品をつくる ・主人公の気持ちを手がかりに読む ・主人公への共感、疑問などを文章化し、作者の意図を考える	・小説や随筆、新聞記事などを読む ・作品を読み感想を述べる ・感想文を書く ・感想文の発表
3 学 期	方言	1	・方言への理解	・主に北海道方言を学ぶ
	敬語	3	・敬語の基礎を学ぶ	・分かりやすい話、文を考える
	手紙	1	・気持ちを伝える文章を書く	・お礼の手紙を書く

\*授業時は国語辞典を常備する

## 3 学年

### <年間到達目標>

- ・ 作品を通して言葉にしたり、書いたりすることで自分の気持ちを表すことができる。(卒業文集を書く)

### <単元構成>

	単元名	時数	学習目標	内容
1 学 期	いろいろな 文章を読む	8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 作品の内容を理解する</li> <li>・ 感想を述べたり、書いたりすることで表現力をつける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文学作品、漢詩・漢文、随筆、説明文、紀行文、新聞記事、古典、憲法前文など</li> <li>言葉の意味調べ</li> <li>段落について</li> <li>作品の意図を読む</li> <li>感想を書き、発表する</li> </ul>
2 学 期	(続き) 卒業文集作成	3 3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 相手に伝わる長文が作成できる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ テーマを決める</li> <li>・ 構成を考える</li> <li>・ 書く作業</li> <li>・ 書いた文章を見直す</li> </ul>
	日本語を 楽しむ	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 様々な文章を読む、書く、話す経験を通じて、日本語を楽しむ</li> </ul>	(方言、漢詩・漢文の鑑賞、敬語、スピーチ など)
3 学 期	(続き)	5		

# じっくりクラス

## ○ 個別授業

- ・各受講生に対応した授業の取り組み

### 〈全学年共通事項〉

- ・授業の始めに音読（詩など）の機会を設ける。
- ・感想文など文章作成、発表の機会を充実させる。
- ・作文には原稿用紙を使用する。
- ・作文作成時のスタッフの関わり方として、「相手に伝わるかどうか」の観点（誤字・脱字、主語と述語のねじれ など）でみる。

### 〈漢詩、俳句等の学習〉

- ・漢詩「起承転結」、漢文の取り扱い：3年1学期から3年2学期にかけてやさしい漢詩や漢文を味わう。
- ・短歌・俳句などの取り扱い：2年2学期から「詩的表現」（詩、短歌、俳句、川柳、狂歌 などから選択）

### 〈漢字練習〉

- ・生活基本漢字（1年）→教育（学習）漢字、常用漢字（2，3年）という流れをとる。

### 〈卒業文集〉

- ・3年間の学習のまとめとして卒業文集を作成する。
- ・作成に際し、原稿用紙の使い方を学ぶ機会を設ける。